

## 横浜市栄区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会委員名簿

	区分	所 属	選定委員
1	学識	聖徳大学大学院兼任講師  (横浜市子育て支援事業運営事業者選定委員会委員)	西 智子
2	地域 ・ 支 援 者	栄区連合町内会・自治会連絡協議会 代表	細田 利明
3		栄区社会福祉協議会 事務局長	室井 慶之
4		栄区民生委員児童委員協議会 副会長	田中 久美子
5		栄区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 副代表	田野井 千香子
6		横浜市幼稚園協会栄支部 支部長	須藤 伊佐夫

## 選定委員会について

### 1 設置目的

平成23年3月に設置された栄区地域子育て支援拠点「にこりんく」は、令和2年4月からの運営3期目を経て、5年目となる本年度で、現法人による運営期間が満了となります。

期間満了に伴い、令和7年度からの次期5か年の運営を担う法人を選定するため、「横浜市栄区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会」を設置します。

### 2 選定委員会の位置づけ

【下部組織】



### 3 横浜市栄区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会について

「横浜市栄区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会要綱」【参考資料(1)】に基づき運営を行います。

#### (1) 担当事務

横浜市栄区地域子育て支援拠点運営法人に応募をした法人について、「横浜市栄区地域子育て支援拠点の運営者の選定に関する要綱」【参考資料(2)】第8条に規定する運営法人の選定基準に基づき審議します。

審議にあたっては、応募法人の提出書類を審査、評価するとともに、応募法人に対してヒアリングを実施し、その内容を評価します。

#### (2) 組織

##### ア 委員数

6名

##### イ 委員構成

横浜市子育て支援事業運営事業者選定委員会の委員長が指名する委員、子育て支援に理解のある地域関係者、有識者及びその他区長が必要と認める者

##### ウ 任期

令和6年10月15日から令和7年3月31日まで

##### エ 身分

非常勤特別職職員

### 4 会議の公開について

本委員会は市の附属機関と位置づけられているため、会議は原則公開となっています。このため、第1回の会議は公開して開催予定でしたが、傍聴の応募がなかったため傍聴者はありません。

次回の第2回選定委員会については、法人や団体に関する具体的な情報を取り扱うこととなるため、公開することで法人や団体に不利益を及ぼすおそれがあることから非公開として開催します。

なお、本委員会の会議録について、委員名簿と併せて後日、栄区のホームページにて公表いたします。ご了承いただきますようお願いいたします。

## 5 委員としての注意

- (1) 選定のうで知りえた団体や個人に関する情報は外部に口外されないようお願いいたします。
- (2) 選定の公平性を確保するため、応募法人との接触は極力避けて頂くようお願いいたします。

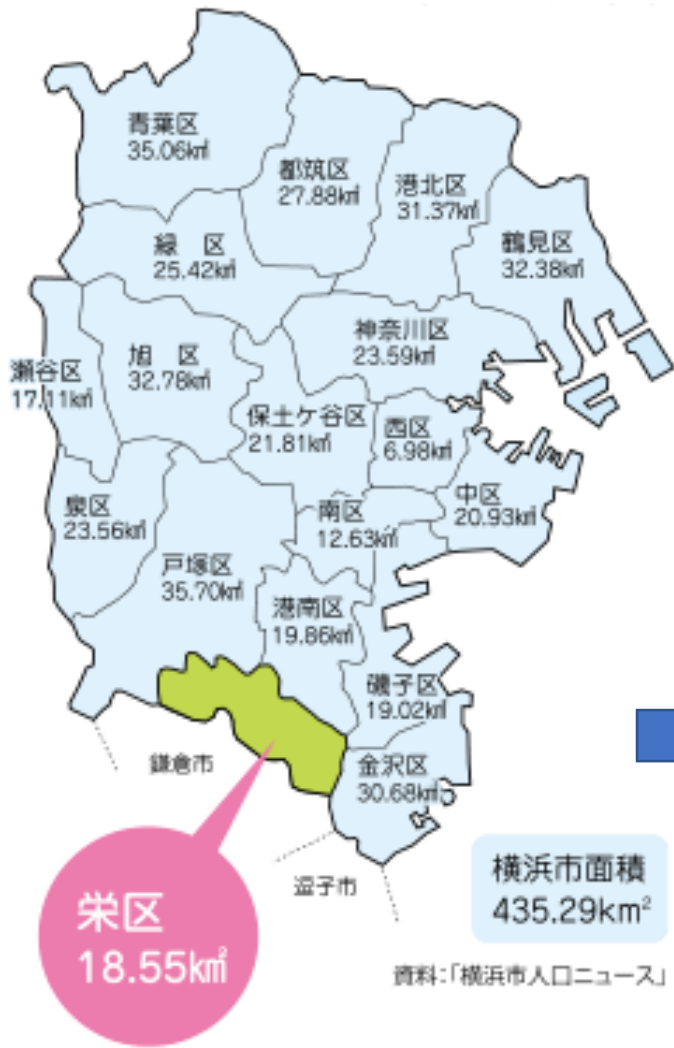
# 栄区の子育て状況 地域子育て支援拠点 の概要



令和6年 10月 15日  
栄区こども家庭支援課

# 栄区の子育て状況

# 栄区の概要 (位置・地形)



○面積: 18.55km<sup>2</sup> (市内15位)  
 ○人口: 120,854人 (市内17位)  
 令和5年12月1日現在

# 栄区の概要 (親子で過ごせる居場所)

## 豊田地区エリア

## 小菅ヶ谷・本郷第三地区エリア

## 上郷西・東地区エリア

- ★子育て支援拠点 (1か所)
- ♠親子のつどいの広場 (2か所)
- ♥子育て支援者会場 (6会場)
- 園庭開放保育・幼稚園 (18か所)
- 地域ケアプラザ (7か所)
- 地区センター (3か所)
- コミュニティハウス (3か所)
- 地域サロン・ひろば (18か所)
- 地域育児教室 (7会場)

## 笠間地区エリア

## 本郷中央地区エリア



**〈栄区子育て支援団体連絡会〉**  
 地域で関わる人・関係同士の顔の見える関係づくりを目的とし、区内の子育て支援力の充実を目指した組織。  
 現在、地域ケアプラザ・主任児童委員・区社会福祉協議会・地域のサロン・親子のつどいのひろば・保育園・幼稚園・学齢期の支援団体・障がい児の支援団体等 56団体が登録

# 栄区の概要 (人口関連)

出生数 743人 市内15位	合計特殊出生率 1.35% 市内1位	・出生数 ・合計特殊出生率 (R4 横浜市の保健統計より)
年少人口数 13,188人 市内 17位	年少人口割合 10.9% 市内10位	・年少人口数 ・年少人口割合 ( R4/1/1 横浜市統計情報ポータルより)

## 〈人口の移動について〉

R5年中、隣接区(戸塚、港南、磯子、金沢)での転出入が多く、年代をみると横浜市全体で20~30歳代の社会移動が多くなっています。

(統計ポータルサイト 令和5年中の人口動態より)

〈参考〉・栄区内給付認定対象施設38園 対象人数約3,500人

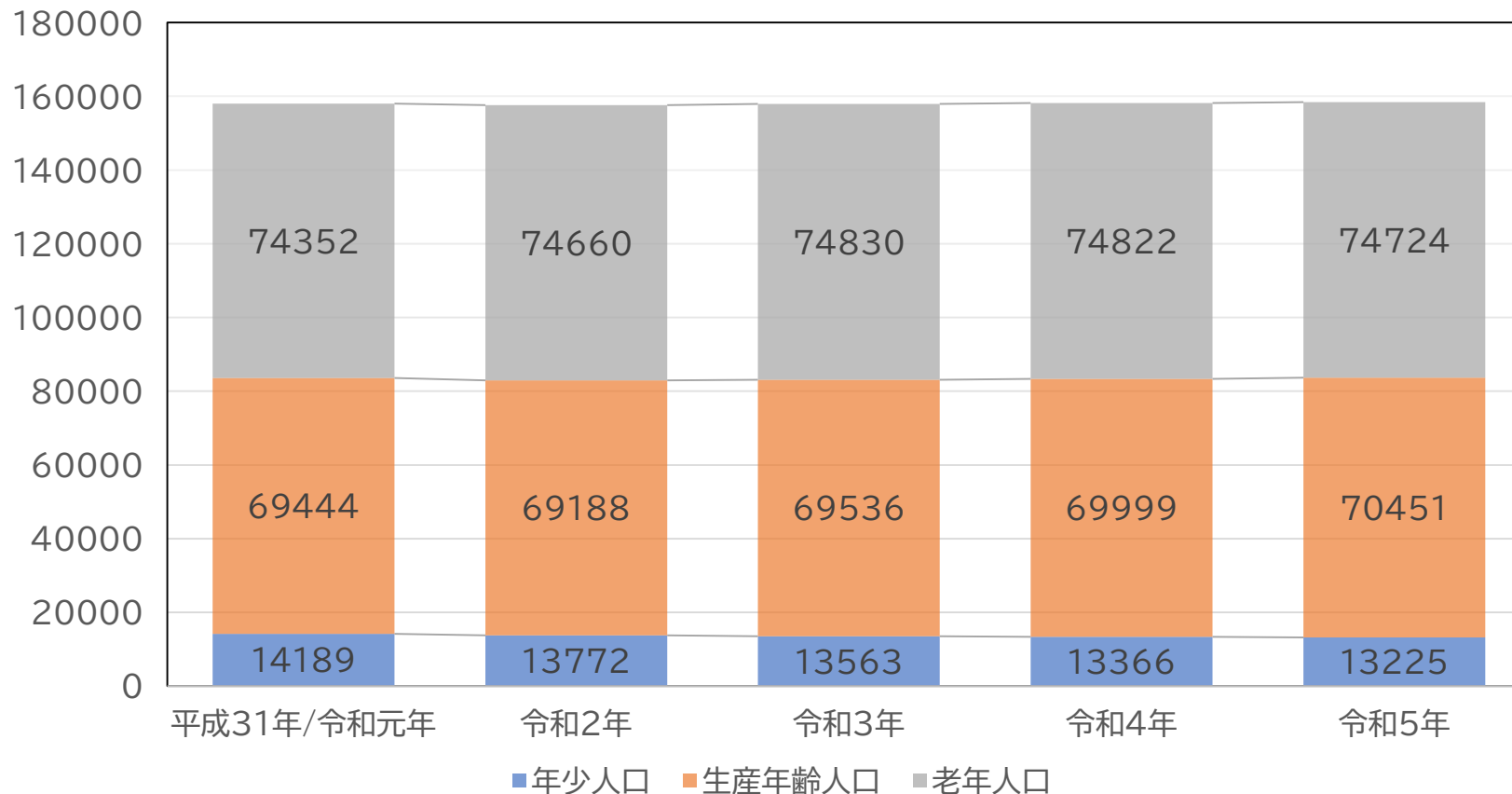
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
就学前児童数	4,905	4,756	4,667	4,704	4,698
保育所等利用申請者数	1,724	1,786	1,823	1,906	1,968
保留児童数	85人	142人	96人	136人	133人
待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人



# 栄区の概要 (年齢別人口推移)

- ・年少人口、生産年齢人口、老年人口共にここ5年で大きな数字の変化はし
- ・老年人口全体の30%以上であり、75歳以上の人口増加傾向

## 年齢別人口推移

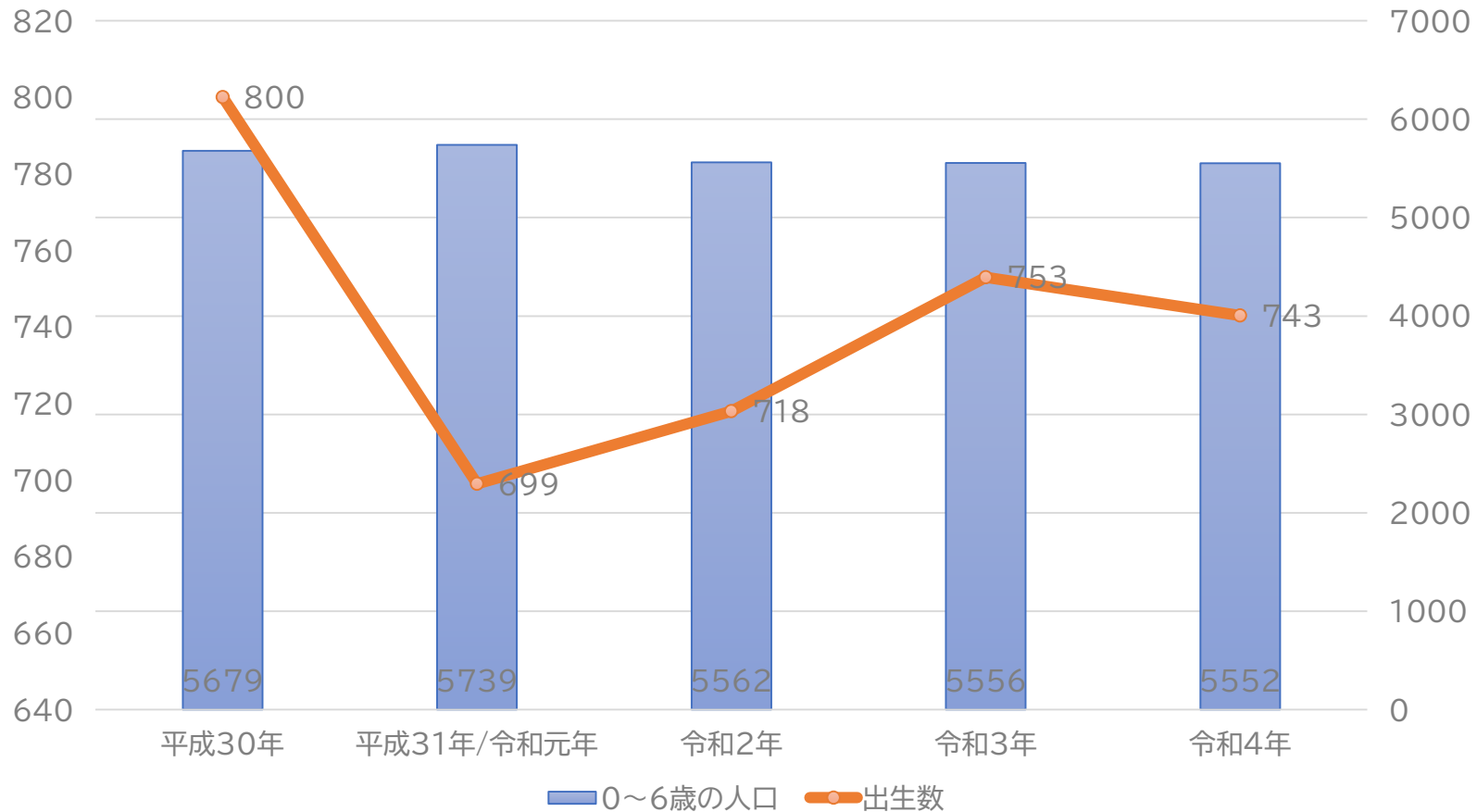


出典:横浜市統計ポータルサイト(各年3月末時点)

# 栄区の概要（未就学児と出生数の推移）

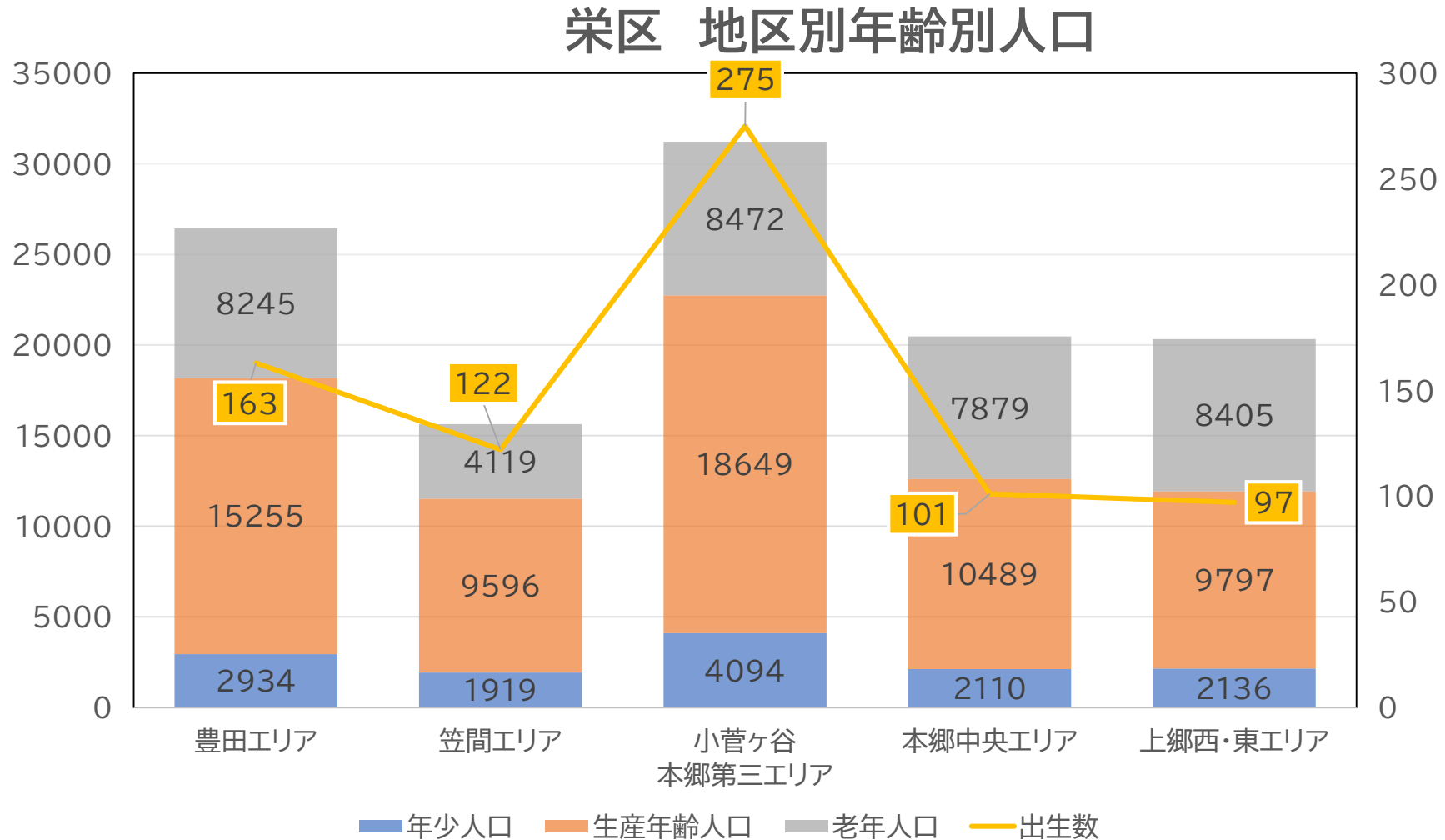
- ・未就学児は大きな変動なし。
- ・出生数は増減を繰り返しているが、700～800人で推移。

未就学児と出生数の推移



出典：横浜市統計ポータルサイト(各年3月末時点)  
横浜市の保健統計

# 栄区の概要 (地区別年齢別人口)



出典:横浜市統計ポータルサイト(令和5年3月末時点)

## 栄区の概要(各種アンケート)

### 「横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた利用ニーズ把握のための調査」より (未就学児保護者・令和5年度)

- ・日常の子育てを楽しく、安心して行うために重要だと思うものについて  
「子どもを遊ばせる場や機会の提供」(70.0%)、「親のリフレッシュの場や機会の提供」(58.9%)の順に多くなっています。
- ・子育てをする上で、知りたい情報について  
「地域のイベントやおまつりに関する情報」(45.7%)、「子どもの遊び場に関する情報」(44.5%)の順に多くなっています。

### 「にこりんく利用者アンケート」より(令和5年度)

- ・にこりんくの利用を通して、他の施設(サロン等)の利用につながった事がありますか。  
「ある」(39%)、「ない」(53%)となっています。

### 「栄区子育てについてのアンケート」より(令和4年3月実施)

- ・子育ての情報は何から得ているかについて  
「ホームページ(区役所・にこりんく)」(58.2%)が、「インスタグラム」(37.3%)の順に多くなっています。

# 栄区の概要から見えてくる課題

---

- アンケート結果より、「子どもを遊ばせる場や機会の提供」を望んでいる子育て世帯が多い現状です。栄区にはエリアによる偏りがありますが、子どもと過ごせる居場所が多くあります。居場所の情報を含めた、子育て情報を手軽に入手できる環境作りが求められています。

**(情報発信の必要性)**

- 子育て世代が多い20～30代は他世代に比べ転出入が多く、地縁のつながりがなく子育てを実施している家庭が多い現状です。地域子育て支援拠点近隣の利用者だけでなく、栄区全域での支援も充実していく必要があります。すでに子育て支援を実施している各機関が多くあるため、それぞれの地域でより一層の連携強化が求められています。

**(より身近な地域でのネットワーク強化)**

# 地域子育て支援拠点の概要

# 地域子育て支援拠点とは

地域子育て支援拠点は、就学前の子どもとその保護者が遊び、交流するスペースの提供、子育て相談、子育て情報の提供などを行う子育て支援の拠点で、利用登録のうえ、無料で利用いただける施設です。

また、地域で子育て支援に関わる方のために研修会なども実施しています。

## ▶ 児童福祉法に基づく子育て支援事業

こども家庭庁成育局「地域子育て支援拠点事業実施要綱」

< 事業の目的 >

少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、こどもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等に対応するため、地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、こどもの健やかな育ちを支援することを目的とする。

## ▶ 横浜市の計画上の位置づけ

第2期

横浜市子ども・子育て支援事業計画

～子ども、みんなが主役！

よこはまわくわくプラン～

基本施策のひとつである

「地域における子育て支援の充実」

の推進に向けて、地域における子育て支援の拠り所となる施設です。

# 子育て支援拠点の7つの事業

---

〈子育て支援家庭への支援〉

- ① 親子の居場所事業
- ② 子育て相談事業
- ③ 子育て情報収集・提供事業
- ④ 利用者支援事業

〈子育て支援者への支援〉

- ⑤ 子育て支援ネットワーク事業
- ⑥ 子育て支援人材育成事業

〈地域の中での  
子供の預かり合いの促進〉

- ⑦ 横浜子育てサポートシステム  
区支部事務局運営事業



# 各事業ごとの業務内容

---

## ①親子の居場所事業

乳幼児の遊びと育ちの場の提供を通じて、子育てに対する閉塞感や不安感を解消し、子育て当事者同士の仲間づくりを促進し、週5日以上、1日6時間以上、居場所の提供を行う。

## ②子育て相談事業

子どもと家庭に関する相談に対応することを通じて、子育てに対する閉塞感や不安感を解消し、支援につながっていないニーズを適切な支援につなげていく。居場所や相談室での対応や電話相談を行う。

## ③子育て情報収集・提供事業

区内等の子育てに関する情報を一元化し、情報コーナーの設置や多様な媒体を活用して情報提供することを通じて、子育てに対する閉塞感や不安感の解消する。

## ④利用者支援事業

個々のニーズに応じた相談対応や、施設・事業の利用を支援する。  
また、これらの利用者支援の円滑な実施のため、関係機関との協働の体制づくりや人材育成等の地域連携を行う。

# 各事業ごとの業務内容

---

## ⑤子育て支援ネットワーク事業

子育てに関する支援活動を行う者同士の連携を進めることを通じて、様々な地域の子育て支援活動の質の向上、活動の活性化、活動の課題解決を図る。

## ⑥子育て支援人材育成事業

子育て支援人材の育成、当事者のサークル活動等の支援を通じて、子育て支援に関わる市民の増加、活動の多様化、活性化を図る。

## ⑦横浜子育てサポートシステム※区支部事務局運営事業

地域の中で子どもを預け・預かることで、人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみでの支えあいの促進を図る。

※横浜子育てサポートシステム

子どもを預かってほしい人(利用会員)と子どもを預かる人(提供会員)が相互の信頼関係のもとに、子どもの預け・預かりを行うシステム。

# 次期5か年で重点を置く事業

## 〈③子育て情報収集・提供事業〉

子育て情報は様々発信されていますが、一元的に子育てに関する情報が得られにくい状況です。

アンケート結果から、「子どもを遊ばせる場や機会の提供」を望んでいる子育て世帯が多いことも分かっており、各エリアにある子どもと過ごせる居場所について、情報を集約し、わかりやすく発信していく必要があると考えます。

## 〈⑤子育て支援ネットワーク事業〉

安心できる子育て環境を作っていくためには、地域子育て支援拠点の周辺エリアだけでなく、栄区全域での支援を充実していくことが求められています。

栄区にある各子育て支援団体との連携強化を図り、地域の情報を収集しながら、各家庭に合った、身近な居場所や支援機関と繋がれるようネットワークの強化を図ることが重要だと考えます。

## 運営法人の選定方法について

### 1 選定のスケジュール

時期	内容
10月15日(火)	第1回選定委員会(本日) ※公開 趣旨説明、選定委員会委員長の選定、 地域子育て支援拠点の概要説明、評価方法の説明等
10月31日(木)から 11月7日(木)まで	法人からの「提案書」の受付
11月8日(金)以降	区から委員あてに「提案書」一式を郵送 各委員は「提案書」一式をもとに評価指標で事前評価を実施
11月中	地域子育て支援拠点見学会
12月5日(木)	第2回選定委員会 ※非公開 応募法人によるプレゼンテーションおよび質疑応答 必要に応じて事前評価を修正し、評価を確定 事務局による集計、次期運営法人の選定
12月19日(木)	栄区入札参加資格審査・指名業者選定委員会(※) 選定委員会での選定結果を審査、次期運営法人を決定
12月下旬	選定結果通知(同時にホームページにて公表)

※運営法人の決定は栄区入札参加資格審査・指名業者選定委員会が行います。第2回選定委員会での選定結果を業者選定委員会委員長である区長に報告し、審議を経て運営法人が決定します。

### 2 評価方法

#### (1) 選定基準

「横浜市栄区地域子育て支援拠点の運営者の選定に関する要綱」【参考資料(2)】の第8条に規定する運営法人の選定基準を総合的に判断して選定を行います。

ア 乳幼児の養育者のニーズを適切に把握、理解し、これらの者への交流の場の提供、子育てに関する相談並びに子育てに関する情報の収集及び提供等の支援を通じて、養育者の育児不安等の解消、育児力の向上を効果的に図ることができる法人であること。

イ 地域において子育てに関する支援活動を行う者(以下「活動者」という。)との連携を図り、これらの活動を活性化させるとともに、地域のニーズを踏まえた活動者の育成、支援を行うことで、子育てを地域全体で支援する地域力の創出が図れる法人であること。

ウ 地域子育て支援拠点事業の趣旨について十分理解し、事業運営について適切な事業提案を行っているとともに、継続して安定した事業運営が見込まれる法人であること。

エ 事業運営にあたって、区福祉保健センター等の関係機関との連携、協力が図れる法人であること。

## (2) 評価指標

別紙「評価指標」を参照してください。

ア 「判断材料」に記載されている応募法人からの提出書類をもとに、提案内容を評価します。

イ 「1 基本的事項」、「2 事業計画」、「3 管理運営」の各項目について、②「基礎点」のあてはまる点数（5点～1点）に○を記入してください。

※「4 財務状況等」については事務局で評価を行います。

※「栄区地域子育て支援拠点事業（5か年のまとめ）評価シート」【参考資料（4）】を踏まえて、重点において実施する計画が優れているについては、該当する場合に5点に○を記入してください。（該当しない場合はそのままにしてください。）

ウ 基礎点数×重要度が最終的な各項目の評価点数となります。基礎点数×重要度の計算は事務局において行います。

## 3 評価の判断材料となる主な資料

### (1) 応募法人からの提出書類

法人の概要や法人の子育て支援活動実績の他、次期5年間で行う事業提案内容等が記載されています。

### (2) 栄区地域子育て支援拠点事業（5か年のまとめ）評価シート【参考資料（4）】

区役所と現運営法人で5年間（令和2～6年度）の拠点事業を総括し、今期の成果と次期5年間に取り組むべき課題について記載しています。

## 4 その他

(1) 第2回選定委員会を欠席される場合、事前に評価票の提出があった場合は点数を集計します。

(2) 「最低評価基準設定」について、次の通り設定しています。

※9月17日に開催された栄区入札参加資格審査・指名業者選定委員会で承認済

ア 各選定委員の評価点を合算した数が合計点数の6割に満たない場合は、非選定とします（小数が生じる場合は、小数点第一位を四捨五入するものとします）。

イ 各選定委員の評価点を合算した数が各小項目の小計点数(加点部分を除く)の5割に満たない場合は、非選定とします（小数が生じる場合は、小数点第一位を四捨五入するものとします）。

(3) 評価が同点の法人があった場合は委員の多数決により当該同点者の順位を決定します。多数決においても同数の場合には委員長判断により決定します。

(4) 応募法人の提案内容（提案書及び質疑応答）をもとに独立して評価を行ってください。法人の優劣や評価等について委員同士で審議することがないようにご留意ください。

横浜市栄区地域子育て支援拠点 運営法人選定委員会 評価指標

資料4  
別紙 記入例

●評価基準 5:特に優れている 4:優れている 3:標準的な水準にある 2:やや劣っている 1:劣っている

●評価点数 = 評価 × 重要度 ●かっこ書き「( )」の数字 = 各小項目の小計点数

大項目	小項目	基準	基礎点	重要度	評価	最高 点	判断 材料	
1 基本的事項	(1)子育て支援に対する理念、取り組み状況	子育て支援への理念や取り組みが優れているか				(30)	提出書類 様式Ⅱ	
		法人の子育て支援の理念や考え方	5・4・3・2・1	×2		10		
		本市の子育て家庭のニーズや課題に関する考え方	5・4・3・2・1			10		
		子育て支援関連事業の経験・実績	5・4・3・2・1			10		
	(2)地域子育て支援拠点運営理念	地域特性を踏まえた地域子育て支援拠点の運営理念が優れているか					(30)	様式Ⅲ-1
		地域子育て支援拠点の運営理念	5・4・3・2・1	×2		10		
		児童福祉法に基づいた社会福祉事業であることを踏まえた、拠点事業運営の考え方	5・4・3・2・1			10		
	区の地域特性、子育て環境、ニーズを踏まえた、拠点事業運営の考え方	5・4・3・2・1			10			
	(3)経営方針等	経営方針及び職員採用、育成に対する考え方が優れているか					(30)	様式Ⅲ-2 Ⅲ-3 Ⅲ-4
		経営効率、費用対効果を高める取組についての考え方や計画	5・4・3・2・1	×2		10		
拠点の運営理念や事業計画を踏まえた、職員採用・配置の計画		5・4・3・2・1			10			
職員の育成、研修体制についての考え方や計画	5・4・3・2・1		10					
2 事業計画	(1)親子の居場所について	居場所の場づくり、子育て支援ニーズの把握、また、交流促進等に対する考え方が優れているか					(25)	様式Ⅲ-5① Ⅲ-6
		利用者を温かく迎え入れる場づくり	5・4・3・2・1	×1		5		
		多様な世代、性別等の養育者と子どもが訪れる場づくり	5・4・3・2・1			5		
		養育者と子どものニーズ把握のための工夫	5・4・3・2・1			5		
		親自身が親として育ち、また子どもが育つ場としての環境づくり等	5・4・3・2・1			5		
		「事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	5			5		
	(2)子育て相談について	子育て相談に関する考え方が優れているか					(25)	様式Ⅲ-5② Ⅲ-6
		気軽に育児に関する相談ができるよう実施方法	5・4・3・2・1	×1		5		
		養育者の相談内容に応じた、関係機関との連携、継続した支援についての考え方	5・4・3・2・1			5		
		相談におけるプライバシーへの配慮についての考え方	5・4・3・2・1			5		
		子育て相談における職員の役割や相談対応にあたっての基本姿勢についての考え方	5・4・3・2・1			5		
		「事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	5			5		
	(3)子育てに関する情報の収集及び提供について	子育てに関する情報の収集及び提供についての考え方が優れているか					(25)	様式Ⅲ-5③ Ⅲ-6
		区内の子育てや子育て支援に関する情報を集約・提供するための方法	5・4・3・2・1	×2		10		
		子育てや子育て支援に関する情報の集約・提供の拠点であることを、区民に認知してもらうための方法	5・4・3・2・1			5		
		拠点の情報収集、発信の仕組みに、養育者や担い手が積極的に関わるための方法	5・4・3・2・1	×1		5		
		「事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	5			5		
	(4)地域団体等との連携・交流について	子育てに関する支援活動を行う人・組織等との連携・交流に関する考え方が具体的であり、優れているか					(30)	様式Ⅲ-5④ Ⅲ-6
		子育てに関する支援活動を行う人・組織等との連携	5・4・3・2・1	×1		5		
		ネットワークを活かして、地域の情報を収集するための方法	5・4・3・2・1		×2		10	
ネットワークを活かして、利用者を地域へつないでいくための方法		5・4・3・2・1		10				
「事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。		5	×1			5		



大項目	小項目	基準	基礎点	重要度	評価	最高点	判断材料	
2 事業計画	(5)子育て支援人材の育成、支援について	子育て支援人材の育成等に関する考え方が優れているか				(30)	様式Ⅲ-5⑤ Ⅲ-6	
		地域の子育て支援活動を活性化するための方法、工夫	5・4・3・2・1	×1		5		
		あらたな子育て支援人材の発掘・育成等に関する考え方、方法	5・4・3・2・1			5		
		地域で子育て支援に関わる人のスキル向上のための支援に関する考え方、方法	5・4・3・2・1			5		
		子育て家庭を温かく見守る地域全体での雰囲気作りの取組	5・4・3・2・1			5		
		妊娠期の方やそのパートナー、学生に対しての、子育てについて考え学び合う機会づくりについての考え方、方法	5・4・3・2・1			5		
		「事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	5			5		
	(6)地域の中での預け預かりあいの促進について	地域の中での預け預かりあい等に関する考え方が優れているか					(25)	様式Ⅲ-5⑥ Ⅲ-6
		子育てサポートシステムに、多くの地域の人や養育者が参画を得る方法、工夫	5・4・3・2・1	×1		5		
		会員が安心・安全な活動を行えるように、コーディネーターが果たすべき役割についての考え方	5・4・3・2・1			5		
		相談内容に応じて、子育て相談及び他機関等の情報を提供し、必要な支援につなげるための考え方、方法	5・4・3・2・1			5		
		会員の活動継続を支えるための研修会や交流会等の方法、工夫	5・4・3・2・1			5		
	「事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	5			5			
	(7)利用者支援事業について	子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関する考え方が適切であり、優れているか				(25)	様式Ⅲ-5⑦ Ⅲ-6	
		利用者支援事業を区民や関係機関に広く周知する方法や気軽に利用できるための工夫	5・4・3・2・1	×1		5		
		個別相談対応における姿勢・養育者等への適切な支援についての考え方、対応方法	5・4・3・2・1			5		
		関係機関及び地域の社会資源との協働の関係づくりについて、拠点の他の機能を活用した取組	5・4・3・2・1			5		
		利用者支援の専任職員に求められる資質についての考え方	5・4・3・2・1			5		
「事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	5		5					
3 管理運営	(1)事業内容の質の確保・向上に関する考え方について	区役所との協働、利用者意見の把握、個人情報保護管理、リスクマネジメントの考え方が優れているか				(40)	様式Ⅲ-7 Ⅲ-5①の5	
		区役所との協働、連携に対する考え方	5・4・3・2・1	×2		10		
		利用者意見、要望の把握、対応方法	5・4・3・2・1			10		
		個人情報保護等情報管理についての計画	5・4・3・2・1			10		
		事故防止等のリスクマネジメントについての計画	5・4・3・2・1			10		
4 財務状況等【事務局評価】	(1)財務状況(安定的な事業実施が可能な財務状況であるか)	財務分析結果が					(16)	財務分析結果
		財務分析結果が						
		財務分析結果が						
		財務分析結果が						
	(2)ワークライフバランスに関する取組	①従業員101人未満である(※計画期)	事務局で評価を行います。 評価結果については、 第2回選定委員会にて報告いたします。				8	提出書類
		②従業員101人未満の主行動計画が策定されている						
		③次世代育成支援対策推進法に基づく取組が実施されている						
		④女性の職業生活推進機構の活用が図られている						
		⑤青少年の雇用促進に取り組んでいる						
		⑥よこはまグッドジョブの取組が実施されている						
(3)障害者雇用に関する取組	⑦従業員40.0人以上の障害者雇用率を向上させている							
	⑧従業員40.0人以上の障害者雇用される者(見込)を増やしている							
(4)健康経営に関する取組	⑨健康経営銘柄に認定されている(健康経営銘柄に認定のAAAクラス若しくはAAクラスの認定を受けている)				1			
			加点					
			合計			340		
			事務局評価を除く合計			315		



# にこりんくの7つの役割

## ①おやこの居場所

ぬくもりあふれる森をイメージしたひろばで、乳幼児の親子がゆったりとくつろげる場所です。  
他の親子と交流しながら遊ぶことができます。

## ②相談

スタッフがいつでもご相談をお受けします。どんな小さなことでも気軽にお話してください。  
落ち着いた話せる相談室もあります。

## ③情報提供

子育てに関する様々な地域情報を集め、お知らせします。  
来館できない方でもにこりんく通信やホームページで子育て情報などをお届けします。

## ④ネットワーク

子育て中の方や、子育てに関わる方の繋がりを深め、一緒に子育てを支えるネットワークを作ります。

## ⑤人材育成

子育て中の方や、子育てに関わる方向けに、講座や研修の機会を設けます。  
学生の実習や職業体験の受け入れを行います。

## ⑥利用者支援

専任スタッフ「横浜子育てパートナー」が子育て期のいろいろな悩みごと、困りごとについて必要な情報を調べたり、適切な支援機関をご紹介します。  
電話での相談も受け付けています。

## ⑦子育てサポートシステム

地域で「お子さんを預かってほしい方」と「お子さんを預かる方」それぞれが会員登録し、有償で支え合うシステムです。  
会員同士の交流を応援し活動を支えます。

# 栄区地域子育て支援拠点 にこりんく

開館時間…火曜日～土曜日 10:00～16:00

休館日…日曜日・月曜日・祝日・年末年始  
※拠点が定める振替休館日

利用料…無料

対象…0歳～未就学児の子どもとその家族  
マタニティーの方とその家族  
子育て支援や活動に興味のある方

※初回利用時に「利用登録」が必要になります。  
※市外・区外の方でもご利用ください。  
※車椅子で来館される際はご相談ください。



★JR京浜東北根岸線 本郷台駅から徒歩15分  
★「天神橋」バス停から徒歩3分  
駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用になってお越しください。車で来られる際は、お近くの有料駐車場をご利用ください。

所在地  
〒247-0005  
栄区桂町711番地  
「さかえ次世代交流ステーション」1階

TEL・FAX  
045(898)1615

ホームページ  
www.nicolink-sakae.com



タッチーくんが  
目印です!



栄区 いたち川マスコット  
タッチーくん

利用者支援「横浜子育てパートナー」専用ダイヤル  
TEL 045-891-0085(利用時間10:00～16:00)

横浜子育てサポートシステム 栄区支部事務局  
TEL 045-392-3967, FAX 045-392-3968(利用時間9:00～17:00)

栄区地域子育て支援拠点にこりんくは社会福祉法人地域サポート虹が栄区から委託を受けて協働で運営しています。



# 栄区地域子育て支援拠点 にこりんく

にこりんとりんくん



栄区地域子育て支援拠点「にこりんく」は  
親子が安心して過ごせる居場所です。

一緒に話して、遊んで笑おう!!

子どもたちの今を大切に。

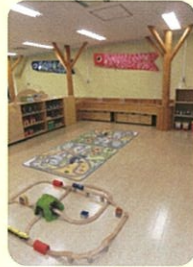
子どもの発達に合わせた遊びのプログラムでは  
目と目を合わせながら  
子どもとふれあい  
自宅でもくりかえしできるものを  
紹介しています。

子育て中のパパママや、  
子育てを応援し、支えてくださる地域の方々と共に・・・

栄区で笑顔の輪をひろげましょう!



## 🍏🍏🍏フロアのご案内🍏🍏🍏



● **幼児コーナー**  
電車に車、ブロックや積み木でたくさん遊べます。



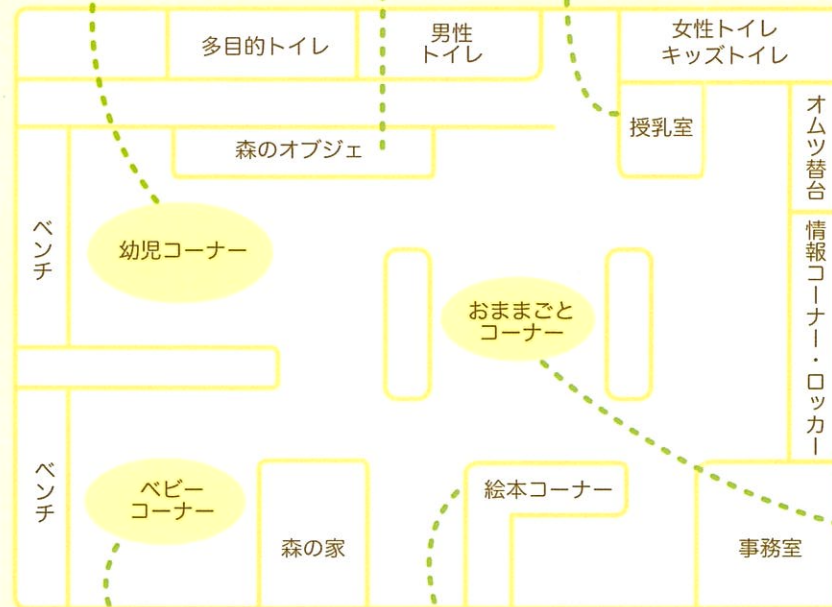
● **森のオブジェ**  
木のぬくもりを感じられるコーナーです。下は簡単な迷路になっています。

● **授乳室**  
木のベンチでゆったりと授乳できます。



● **相談室**  
プライバシーが守られた部屋で相談できます。

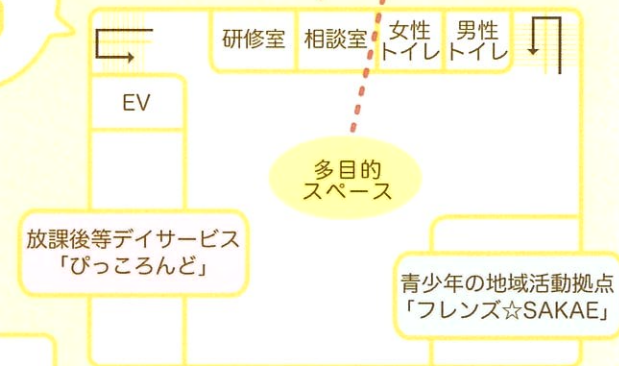
● **多目的スペース**  
発達に合わせた様々なプログラムを広いスペースで行います。



● **ベビーコーナー・森の家**  
子どもを遊ばせながら親同士も交流できるスペースです。



● **絵本コーナー**  
年齢に合わせた絵本やママ向けの図書もあります。



● **情報コーナー**  
子育てや地域の情報を知ることができます。チラシは自由にお持ち下さい。

● **ロッカー**  
貴重品は各自で必ず管理して下さい。



● **おままごとコーナー**  
木製のおままごとや手作りおもちゃがあります。



1階

